

週報

【No.765 2017/4 第3例会】

例会日：毎週金曜日
 例会場：碧海信用金庫本店3F
 安城市御幸本町15-1
 TEL：0566-75-8866
 FAX：0566-74-5678
 Email：anjo-rc19580206@katch.ne.jp
 HP：http://www.anjo-rc.org

第2911回例会

2017年4月21日(金) 12:30~13:30

司会者：大見 宏君

ソング：「それこそロータリー」

卓上花：ブルースター・ホワイトスター

ニコボックス委員会：海野 広明君

ゲスト及びビジター：坂田 成夫様 サカタ シンゲオ 安城学園高等学校前校長・安城学園理事



2016-2017年度RIテーマ：

「人類に奉仕するロータリー」

安城ロータリークラブ会長方針：

「地域社会に貢献し笑顔を共有しよう ~Let's smile together ~」

- 会長：富岡 里美
- 幹事：戸谷 央
- クラブ会報：稲垣淳・磯貝廣治・山口佳久
- 創立日：S33年1月10日
- RI加盟認証日：S33年2月6日

■ 会長挨拶

富岡 里美会長

Let's smile together 地域社会に貢献し笑顔を共有しよう

■ 幹事報告

戸谷 央幹事

1. 例会終了後、次年度理事会を行います。
2. 4/22(土) 地区研修協議会です
3. 4/28例会終了後、次年度クラブアッセンブリーを行います。
4. 写真同好会より5/19~6/16まで安城RC写真同好会写真展を開催いたしますので出品されます方は5/16(火)までに 写真・作品解説・写真データを提出ください。
5. 4/29~5/7事務局お休みです。急用の方は戸谷幹事まで連絡をお願いします。

■ 出席報告

岩井 春次君

会員	58名
出席義務者	44名
出席	41名
欠席	13名
出席免除者の出席	10名
出席率	75.90%
修正出席率	4月2日 第2909回例会 100%

■ 卓話

担当：寺部 暁君

テーマ「まちに賑わいと繋がりを ~アンフォーレと安城学園~」

卓話者：安城学園高等学校前校長・安城学園理事 坂田 成夫様

6月1日にアンフォーレがオープンします。

図書情報館を中心とした中心市街地活性化の拠点施設として期待しています。

学校法人安城学園にも安城市の方から施設を多いに利用して欲しいと要望されています。

安城学園で利用を考えている施設を紹介します。

まず図書情報館です。

ちょうど安城学園高校の通学路にあたりますので生徒、教職員の登下校時の立ち寄り場所、土曜日、日曜日などの勉強場所として利用していくと考えます。アンフォーレの四階は個人の学習室が整備されており利用率は高いと考えます。現在JR駅一階にあるキーポートの利用実績をみても予想できます。

アンフォーレの三階はグループ学習室やディスカッションできるコーナーになっています。

安城学園高校では調べ学習やまとめ学習などを積極的に展開していますので授業の一環として図書情報館三階を利用する場面は出てくると考えています。またこの階にはビジネス支援センターや健康支援室兼講座室の他に録音編集スタジオが備えられています。音楽関係のクラブや音楽好きなグループ、演劇部や放送部の利用も考えられます。



2階は児童書、新聞・雑誌コーナー、予約本コーナー、絵本などの読み聞かせを行う部屋などがあります。安城学園高校には将来幼稚園や保育園の先生、小学校の先生を目指している生徒も多くいますのでこのフロアはそうした生徒の実習場になる可能性があります。安城学園の付属の幼稚園が三園ありますのでそうした園児の利用、高校生と園児との共同学習も可能になります。飲みものOK、雑談OKと聞いていますので立ち寄り場所にもなると思います。何よりも各階おしゃれですので高校生や大学生にとってはお金のかからない居心地のよい場所になっていくと考えられます。

そして安城市からもう一つ期待されているのは1階と屋外広場の利用です。安城学園としてはその期待にも応えていきたいと考えています。

一階は交流多目的スペースを中心としたフロアになっており、総合案内、証明・旅券窓口センター、カフェの他に客席数255席のホールと100人ほどが椅子席で入れるスペースの多目的室があります。講演会や各種講座の開講もできるスペースです。

二階から四階の図書情報館が閉館する18:00以降にはフロアを使った音楽や演劇のイベントもできるのではないかと思います。

安城学園は今年105周年企画としてこの1階を使って8月と11月と12月にイベントを企画しています。利用許可が下りればすぐに準備に入っていく予定です。

イベントの中味はホールを利用した演奏会や講演会、2011年の震災以来毎年継続している東日本の被災地での演奏会やセミナー旅行、現地との交流等を紹介する写真展や被災地から講師を招いた防災フォーラム、創立記念日前後に行う創立者を紹介する語りと演奏会、創立者や前理事長の写真展などです。

他には土曜日や日曜日など音楽や演劇関係クラブの生徒の発表の場としてもアンフォーレを考えています。小中学生と一緒に参加して来るような活動も目指します。アンフォーレはそういう場所であるべきだと思います。そういう場所になるように役割を果たして行きたいと考えます。

野外には3890平方メートルの願いごと広場があります。

ヨーロッパの町の多くは街の中央に広場があります。広場は人の集まる場所、文化の生まれる場所です。願いごと広場では本校の美術部の生徒や音楽関係の生徒、演劇部の生徒やダンス部の生徒たちの活躍の場があるように感じます。オープンな場所で生徒が表現していく、ヨーロッパの広場で見られる風景、演奏、ダンス、野外パフォーマンスなどが広場を利用して展開されて行く可能性を探って見たいと考えています。

せっかくできた施設です。少し、無理をしながらでも求めている風景を作って行きたいと考えています。

アンフォーレ、それはまちが賑わい、人と人が繋がり、人が人らしくなっていく、自分のことだけでなく他人のことも自分のことのように考えることができる拠点施設です。ぜひ、そんな位置づけで利用していきたいと考えています。

以上報告します。